

◆環境の保全

○省エネルギー対策をはじめ、ごみのリサイクル・減量化に向けた啓発や実践活動を引き続き推進します。

○小・中学校や地区公民館等との連携を図り、環境学習や環境出前講座を通して住民一人ひとりに働きかけを行うとともに、エコドライブ講習会を開催し、地球環境問題を身近に考えていただく機会を提供します。

○下水道事業では、施設の長寿命化を図るため改築更新の実施計画を策定します。また、水洗化率は84%を超えましたが、公共用水域の水質改善という目標に向かい、さらに加入促進を図ります。

○合併浄化槽整備については、町設置管理型を継続し、集合処理に適さない地区の生活排水処理事業により積極的に推進します。

3. 地域

◆地域コミュニティの構築

○地域づくりの拠点である地区公民館の体制については、住民主体の公民館運営のもと自主的な生涯学習活動の支援を行うとともに、それぞれの地域の特徴や課題を整理しながら、主体的で計画的な地域づくりの推進に向けて、コミュニティセンター化の検討を行います。

○集落機能の維持対策として集落支援員の配置を継続し、地域力の向上を図るためまちづくり助成事業などに取り組みます。

◆地域の安全安心の確保

○東日本大震災の経験を踏まえ、町の防災計画の見直しを行い、その計画に基づき、全町に組織化された自主防災組織との連携など、防災力の向上に努め危機管理体制の確立を図ります。

○消防関係については、消防活動が迅速かつ、的確に実施できるように消防施設の整備を行い、機動力の強化・充実に取り組めます。

○交通安全活動については、白鷹町交通安全対策協議会の活動と連携し、交通安全意識の高揚を図るとともに、交通安全教室の開催、回転灯やカーブミラーの設置など交通安全施設の整備を行ない、事故防止に向けた事業を展開します。

○防犯活動については、「地域の安全は地域が守る」という自主的な取り組みを支援し、白鷹町防犯協会による防犯パトロールを活動の軸としながら、通学路の点検や防犯灯の設置など安全で安心なまちづくりを進めます。

◆保健・福祉・医療の充実

○高齢者のかたが健康で活動的な生活を送ることができるよう、今年度からはじまる第6次高齢者保健福祉計画、第5期介護保険事業計画に基づき、健康づくり事業や介護予防事業を継続して取り組みます。また、相談体制の充実や権利擁護等を推進しながら、介護保険事業及び地域包括支援センターの円滑な運営を行います。

○中山地区に開設された小規模特別養護老人ホームとショートステイの施設利用により、入所待機者の減少を図るとともに在宅福祉サービスの充実を図ります。

○障がい者福祉については、平成25年度中に予定されている法改正を見据えながら体制の充実を図るとともに、自立支援協議会の設置や県から移管された児童に対するサービスのうち通所系サービスについての対応を図ります。

○昨年年度から取り組んでいる「在宅酸素療法者支援事業」については、町独自に対象者の拡大を図ります。

○健康づくり事業では、町民の健康づくりの方向性を示す健康増進計画の見直しを行い、その実施を着実に推進します。

○本町医療の拠点となる町立病院については、「地域住民から信頼される病院」を基本理念として、外来・入院・救急診療・訪問診療・在宅支援などを継続します。

○病院経営は全国的に厳しい状況にありますが、今後とも医師の確保に努め、老朽化した医療機器を更新するなど医療サービスの向上を図り、病院運営の効率化、経営の健全化に努めます。

●農林水産業費 4億4565万円

(町民一人当たり 2万8813円)

前年度比+25・8%

- 新規就農者支援事業 108万円
- 放射能自主検査事業 50万円
- 創意工夫プロジェクト支援事業 1027万円
- 農業集落排水特別会計繰出金 7937万円
- 水頭地区ため池整備事業 272万円
- 農村災害対策整備事業(鮎貝排水機場改修整備) 1600万円
- 萩野地区農地環境整備事業 3773万円
- 農業用河川工作物応急対策事業(諏訪堰頭首工整備) 4145万円
- 浅立地区経営体育成基盤整備事業 1600万円
- 地域特産物推進事業 250万円
- 地域農業活性化センター推進事業 110万円
- 森林環境保全整備事業(白鷹東部線) 755万円

●商工費 2億2128万円

(町民一人当たり 1万4307円)

前年度比▲3・0%

- 観光4シーズン化推進事業 590万円
- 紅花の里づくり推進事業 200万円
- 商業活性化促進事業 300万円
- 住宅需要拡大促進事業 2000万円
- 農工商連携推進事業 541万円
- 6次産業化支援事業 201万円
- 白鷹サテライトオフィス設置事業 424万円
- 中小企業緊急金融対策事業 750万円
- 雇用創出促進事業 1200万円

●土木費 8億8152万円

(町民一人当たり 5万6994円)

前年度比+0・9%

- 除雪事業 1億1360万円
- 道路橋梁新設改良事業 2億6232万円
- 「すまいる!四季の郷」定住促進プロジェクト 270万円
- 下水道特別会計繰出金 3億6735万円
- 住宅耐震化等促進事業 1467万円